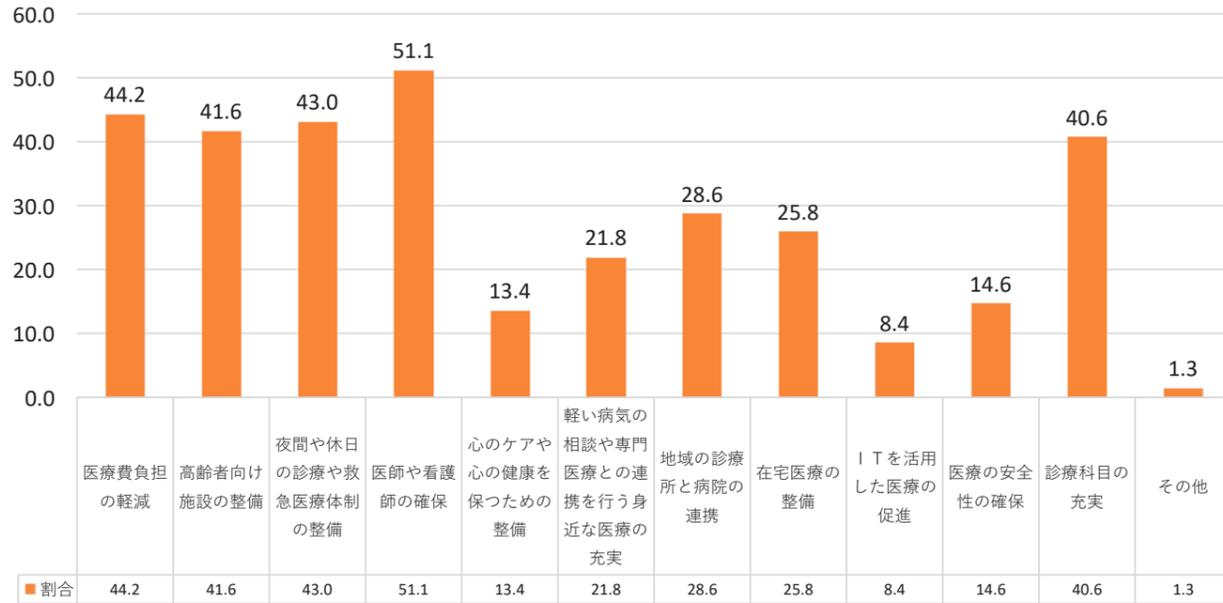


Q 将来の医療・介護への不安を解消するため、町に望むこと、必要なサポート (複数回答可)



アンケート結果を見ると、「将来的にかかりつけの医療機関が無くなってしまわないか」「医療機関への移手段を確保できるだろうか」「家族に迷惑をかけてしまわないか」といった不安が多い傾向であることが確認できました。

また、要望として「医師や看護師の確保」「医療費負担の軽減」「夜間や休日の診療や救急医療体制の整備」「高齢者向け施設の整備」「診療科目の充実」といった項目が多く挙がりました。

これらについては県や医療機関を中心とした関係機関と共有するとともに、今後の事業展開に活用させていただきます。

なお、現在県や町で取り組んでいる事業の一部をご紹介します。

詳細については各ホームページをご覧ください。

県

福島県医業承継支援事業

県内の医科診療所で開業を希望する医師と後継者不在で譲渡を希望する医師のマッチングを支援します。

町

南会津町帰郷支援事業

看護師・准看護師のU・Iターン者等の就職支援として帰郷交付金を交付します。

町

南会津町奨学資金制度

看護師学校等の医療関係技術者養成学校に修学する際の奨学資金を貸与します。

町

日曜当番医制度(南会津郡医師会)

緊急を要する患者さんを診察するために、日曜日の午前中に当番医による診察を行います。

【問合せ】 健康福祉課 健康増進係 電話 0241-62-6180

県ホームページはコチラ▶



町ホームページはコチラ▶



我が町の地域医療を考える

私たちの生活に身近であり、なくてはならない「医療」。急な発熱やけが、病気による入院など、日常生活で困ったときに安全に安心して誰もが利用することができる大切なものです。記憶に新しいところでは、新型コロナウイルス感染症の流行時に、多くの人の生命が守られてきました。その「医療」を取り巻く環境は近年大きく変化してきています。

最近のニュースでは、人口減少や物価高騰に伴う経営状況の悪化、社会保障費の増加、医師や看護師をはじめとした医療従事者の人材不足など、様々な問題に直面しており、それは本町においても例外ではありません。

そのような中において、町では今後の地域医療体制に向けたアンケート調査を実施しました。

これにより、町民の皆さんの医療に関するニーズの明確化とともに、今後の5年10年を見据えた中で構築すべき地域医療体制について関係機関と協議を進めながら検討していきたいと考えています。

皆さんからいただいたアンケート調査の結果を抜粋してご紹介します。

調査期間

令和6年12月1日～令和7年1月31日

調査方法

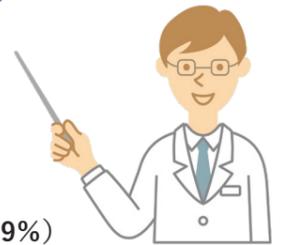
紙面及びウェブ

調査対象

11,837名 (施設入所者等除く)

回答者

3,653名 (回答率 30.9%)



Q 将来の医療・介護体制について不安に感じていること (複数回答可)

